

個別接種のご案内(20歳未満の人) ～予防接種対象者及び接種方法～ ※内容に変更が生じた場合、広報等でお知らせします。

委託医療機関での接種です。必ず予約をしてください。

令和8年4月1日現在

種 類	対象者	標準的な接種方法	注意事項
ロタウイルス	ロタリックス: 出生6週0日後から出生24週0日後まで。標準的には1回目の接種を生後2か月から出生14週6日後までに行うこと。	27日以上の間隔をあけて2回接種	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年10月1日から予防接種法に基づく定期接種に追加になりました。 令和2年8月以降に生まれた児が対象です。 ロタワクチンには2種類あり、1回目のワクチンと同じワクチンで2回目以降接種します。
	ロタテック: 出生6週0日後から出生32週0日後まで。標準的には1回目の接種を生後2か月から出生14週6日後までに行うこと。	27日以上の間隔をあけて3回接種	
ヒブ	標準的な接種開始時期 生後2か月から7か月になる前日まで (生後2か月から5歳の誕生日前日まで)	4回接種(生後2か月から7か月になる前日までに接種を開始する場合) 【初回接種】 27日から56日の間隔で3回接種 (1歳の誕生日前日までに完了) 【追加接種】 初回接種3回目終了後7か月から13か月の間に1回接種	<ul style="list-style-type: none"> 接種開始年齢によって接種回数異なります。 * 7か月以上1歳の誕生日前日まで 3回接種 初回接種: 27日から56日の間隔で2回接種(1歳の誕生日前日までに完了) 追加接種: 初回接種2回目終了後、7か月～13か月の間に1回接種 * 1歳の誕生日から5歳の誕生日前日まで 1回接種 <p>※ 初回接種の間隔が56日を越えた場合は、速やかに接種を受けましょう。 また、初回接種完了後、間隔が13か月を超えた場合は速やかに接種を受けましょう。</p>
小児用肺炎球菌	標準的な接種開始時期 生後2か月から7か月になる前日まで (生後2か月から5歳の誕生日前日まで)	4回接種(生後2か月から7か月になる前日までに接種を開始する場合) 【初回接種】 27日以上の間隔をあけて3回接種 (2回目は1歳の誕生日前日までに完了。 3回目は2歳の誕生日前日までに完了。) 【追加接種】 初回接種3回目終了後60日以上あけて1歳以降に、1回接種。	<ul style="list-style-type: none"> 接種開始年齢によって接種回数異なります。 * 7か月以上1歳の誕生日前日まで 3回接種 初回接種: 27日以上の間隔をあけて2回接種(2回目は2歳の誕生日前日までに完了) 追加接種: 初回接種2回目終了後、60日以上あけて1歳以降に1回接種 * 1歳の誕生日から2歳の誕生日前日まで 60日以上の間隔をあけて2回接種 * 2歳の誕生日から5歳の誕生日前日まで 1回接種
B型肝炎	標準的な接種開始時期 生後2か月から9か月になるまで (1歳の誕生日前日まで)	3回接種 27日以上の間隔をあけて2回接種後、第1回目の接種から139日以上の間隔をあけて1回接種。	<ul style="list-style-type: none"> * HBs抗原陽性の妊婦から生まれた乳児として、母子感染予防でB型肝炎ワクチンの投与(抗HBs人免疫グロブリンを併用)を受けた者については、定期の予防接種での接種はできません。 * 1回目を生後6か月頃までにしないと、3回目が1歳を超える可能性があります。接種時期にご注意ください。免疫効果をつけるために、きちんと3回接種しましょう。
五種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ ヒブ	生後2か月から7歳6か月になる前日までの間	【1期】初回接種 20日から56日の間隔をあけて3回接種 【1期】追加接種 初回接種3回目終了後6か月から18か月の間に1回接種	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年4月から四種混合とヒブワクチンが混合された五種混合が導入されました。 <p>※初回接種の間隔が56日を越えた場合は、速やかに接種を受けましょう。 ※初回接種3回目完了後間隔が18か月以上を越えた場合は、速やかに追加接種を受けましょう。</p>
単独不活化 ポリオ	生後2か月から7歳6か月になる前日までの間 * 生ポリオワクチン接種2回が完了している人は接種できません。	【1期】初回接種 20日から56日の間隔をあけて3回接種 【1期】追加接種 初回接種3回目終了後1年から1年6か月の間に1回接種	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年9月から生ポリオワクチンから単独不活化ポリオワクチンに変更になりました。 生ポリオワクチンの接種回数により不活化ワクチンの接種回数異なります。 また、接種回数には任意接種回数分も含みます。 ※初回接種の間隔が56日を越えた場合は速やかに接種を受けましょう。

種 類	対象者	標準的な接種方法		注意事項
BCG	標準的な接種開始時期 生後5か月から8か月頃 (1歳の誕生日前日まで)	1回接種 生後5か月から8か月頃		
麻しん風しん 混合	1期 1歳の誕生日から2歳の誕生日前日まで	1回接種		
	2期 幼稚園・保育園の年長児に相当する年齢の人	1回接種		
水痘	1歳の誕生日から3歳の誕生日前日まで	2回接種 1回目:1歳から1歳3か月 2回目:1回目接種後、半年から1年の間に接種		・水痘にかかったことがある場合は原則接種できません。
日本脳炎	1期 標準的な接種時期 初回接種 3歳 追加接種 4歳 (生後6か月から7歳6か月になる前日までの間) 2期 標準的な接種時期 9歳 (9歳から13歳未満)	【1期】初回接種 6日から28日の間隔をあけて2回接種 【1期】追加接種 初回接種2回目終了後、おおむね1年後に1回接種 【2期】 1回接種		※ 1期初回接種の間隔が28日を越えた場合は、速やかに接種を受けましょう。 ※ これまでの積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人の接種について 平成7年4月2日から平成19年4月1日までの生まれの人は、接種できなかった不足分が接種できます。 (2期について) ・9歳になる年齢のお子さんに、9歳になる月の中旬ごろに個別案内をします。
二種混合 ジフテリア 破傷風 第2期	標準的な接種時期 小学校6年生に相当する年齢の人 (11歳以上13歳未満)	1回接種		・対象者へ個別に案内、予診票を送付します。
ヒトパピローマウイルス	標準的な接種時期 中学1年生(13歳相当)の女子 (小学6年生(12歳相当)から高校1年生(16歳相当)の年齢までの女子)	9価ワクチン (シルガード9)	1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合は、2回接種(0、6か月後) ・1回目の接種を15歳になってから受ける場合は、3回接種(0、2、6か月後)	・ワクチンの種類により、接種間隔が異なります。 ・接種を開始したワクチンで接種を完了してください。 ・規定回数接種をしないと十分な予防効果が得られません。

※転入された人、予診票がない人は母子健康手帳を持って保健センターへお越しください。